

7月27日(土)「夏休み子ども企画」を開催しました！



2019年7月27日(土)、国際平和ミュージアムにて、「夏休み子ども企画『へいわ』ってなに？ー今、わたしにできることーフェアトレード編」を開催しました。13組39名の参加がありました。

はじめに安齋名誉館長によるお話とクイズ「平和ってなに？」があり、安齋名誉館長の体験や、世界で起きている事に関するクイズを通して、平和とはどういう状況であることかを考えました。続いて大野敦先生(立命館大学経済学部准教授)による「お買い物から世界を探検！フェアトレード、何ができるのかな？」では、児童労働の問題から平和について考えるとともに、フェアトレードの仕組みや、買物を通して平和のためにできることを学びました。その後、館内3箇所をめぐるスタンプラリーでは、地階の常設展示や1階にあるメディア資料室、2階の常設展示室でそれぞれの課題をこなしながらミュージアムを見学しました。

最後に、今回のテーマでもある「今、わたしにできること」について、この企画を通して学んだことを書いていただきました。子ども達からは、「平和は、せんそうがないこと、世界の人々がえがおでいることだとおもいました。」、「せんそうがないこと、とけんかをしないこと。」、「フェアトレードの品物を買う」などのメッセージが寄せられました。

保護者の方からも、「とても勉強になり、親子共に良い時間をすごさせて頂きました。ありがとうございました。」「大人の私も知らなかったことを知ることができてよかったですと思います。」「買物1つ1つが誰かの平和につながると思ってほしいと思います。」などの感想をいただきました。

ご参加いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。



▲安齋名誉館長のお話



▲大野敦先生によるお話「お買い物から世界を探検！
フェアトレード、何ができるのかな？」



▲地階展示室を見学する参加者



▲学生スタッフによるさいころくんを使ったナビ